

令和8年7月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 使用食材31点を指定して残留農薬分析を実施したところ、29点は安全性を確認致しました。
- 残る2点の「エシャレット」及び「グレープフルーツビー」は、大庄基準を超える農薬が検出されたため、他の産地への切り替えを実施致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産 地 (加工地)	生 産 者 等	検 出 農 薬	用 途	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	えだまめ	静岡	(株)鈴生	検出なし	—	—	—	—
2	サニーレタス	群馬	野菜くらぶ	検出なし	—	—	—	—
3	ロメインレタス	長野	JA全農長野	検出なし	—	—	—	—
4	ニガウリ	宮崎	JAみやざき	検出なし	—	—	—	—
5	きゅうり	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—	—
6	トマト	静岡	ベルファーム(株)	検出なし	—	—	—	—
7	エシャレット	—	0607	プロシミドン	殺菌剤	0.04	(0.01)	(0.01)
8	ピーマン	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—	—
9	エリンギ	新潟	ホクト(株)	検出なし	—	—	—	—
10	トレビス	アメリカ	0610	検出なし	—	—	—	—
11	はくさい	茨城	大里商店	検出なし	—	—	—	—
12	ズッキーニ	茨城	JA常総ひかり	検出なし	—	—	—	—
13	しょうが	静岡	JA静岡市	検出なし	—	—	—	—
14	グレープフルーツビー	輸入	0614	プロクロラズ	殺菌剤	0.05	(0.01)	(0.01)
15	オレンジ	オーストラリア	0615	検出なし	—	—	—	—
16	大葉	愛知	東三温室農業協同組合	検出なし	—	—	—	—
17	剥きたまねぎ	中国	0617	検出なし	—	—	—	—
18	クレソン	岐阜	0618	検出なし	—	—	—	—
19	かぼちゃ	メキシコ	0619	検出なし	—	—	—	—
20	アボカド	メキシコ	0620	検出なし	—	—	—	—
21	にんじん	千葉	0621	検出なし	—	—	—	—
22	レタス	熊本	0622	検出なし	—	—	—	—
23	きゅうり醤油漬	(日本)	0623	プロシミドン	殺菌剤	0.01	(0.01)	(0.01)
24	鶏もも肉	岩手	0624	検出なし	—	—	—	—
25	冷凍じゃがいも	北海道	0625	検出なし	—	—	—	—
26	ラム肩ロース	オーストラリア	0626	検出なし	—	—	—	—
27	穴子開き	中国	0627	検出なし	—	—	—	—
28	しょうが酢漬け	中国	0628	チフルザミド メタラキシル	殺菌剤 殺菌剤	0.01 0.01	(0.01) (0.01)	(0.01) (0.01)
29	ねり梅	(日本)	0629	検出なし	—	—	—	—
30	辛子明太子	(日本)	0630	検出なし	—	—	—	—
31	すだち	徳島	JA全農とくしま	検出なし	—	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミليون(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

ガスクロマトグラフ質量分析計を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

277成分(殺菌剤73,殺虫剤119除草剤77,植物成長調整剤5,薬害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。